

平成28年1月20日

保護者様

春日井市立柏原小学校長
別府輝志

『インフルエンザ』等の流行傾向とその予防について

厳寒の候 皆様にはご健勝のことと存じます。日頃は、本校教育推進にご理解ご協力をいただき、まことに有り難うございます。

さて、本校では本日までにインフルエンザ及びその疑いがある児童が数名確認されています。これから感染者が増えた場合は、明日以降、給食後の早帰り・学級閉鎖となる学級も考えられます。そういった場合は、緊急にメール等で連絡しますのでご協力の程よろしく願います。

急激に欠席児童数が増えたり、発熱や体調を崩す児童が多くなったりした場合には、**給食後に下校する処置を取らせていただくことがあります。その際の対応を事前にご家庭でよく話し合ってくださいますようお願いいたします。**

保護者の方への連絡がスムーズに取れますようご協力を重ねてお願いいたします。

また、インフルエンザ等の予防として、下記の点に十分ご留意をいただきますようお願いいたします。

記

【インフルエンザとは】

かぜとは全く別の病気で、ウィルスによって感染する病気です。2～3日の潜伏期間の後、急な発熱（38～39℃）に始まり、頭痛、全身倦怠、筋肉痛などの全身症状と咳、鼻水などの呼吸器症状、まれに嘔吐、腹痛、下痢などの消化器症状を示します。

【予防・治療について】

- ・ 人混みへの外出を避け、帰宅後にはうがいと手洗いを励行しましょう。
- ・ 過労は避け、十分な睡眠、栄養、保温に心がけ、体調を整えましょう。
- ・ かかったときは早めに医師の診察を受けましょう。発症から2日以内であれば、ウィルスの活動を抑える治療を医療機関で受けることができます。また、安静に保つことにより肺炎などの合併症を防ぎましょう。（愛知県健康福祉部健康対策課より）

※ インフルエンザは強い感染症であり、学校では**出席停止扱いになり、登校することはできません。**もし、インフルエンザにかかった場合は、学校へ連絡をいただくとともに、**医師の指示に従って**登校するようにしてください。